義務教育学校 能勢ささゆり学園 学校だより



学びの丘

発行 Vo.11 2024(令和6)年 11月1日

発行責任者 校長 辻 新造

大きな自信と達成感を味わった 学習発表会

吹奏楽部発表「ビターな命が晴れました」

- ●みんなの盛り上がる曲を集めて演奏しました。オープニングは髭男の「宿命」。2 曲目はヨルシカの「ただ君に晴れ」。そして 3 曲目は、UNISON SQUARE GARDENの「シュガーソングとビターステップ」。会場からの手拍子で大変盛り上がりました。新入部員の7年生と8年生・9年生が心を一つに素敵な演奏を披露しました。アンコールは、大人もよく知っている「学園天国」でした。音色がとてもきれいで練習の成果があらわれていました。
- I I 月 I O 日 (日) 淨るりシアターで能勢町「ふれあいフェスタ」がおこなわれます。昨年に引き続き、豊中市消防音楽隊とコラボ演奏で舞台に立ちます。素敵な演奏会になると思います。浄るりシアターまで是非、お越しください。











2年展示 「ドキドキワクワクストーリー」

●第 2 体育館入口を一歩入れば、ドキドキワクワクのワンダーランドでした。バスケットゴールあたりが水族館に大変身。鏡にも映るスイミーと赤い魚たち。**2年生がめざす協力の大切さを表している**ようでした。**アリのおうち、木にぶら下がるミノムシ、アヤメの花、アジサイの葉っぱ**。2年生が作って値段がつけられたお弁当を買って、そこで座って食べて、ずっと、ゆっくりしたいと思う空間。一人ひとりの作品を見て、2年生の成長を感じました。











4年展示 「たい」を叶えるプロジェクト

●みんなのやり「たい」を叶える4つの実行委員、「山・川」「作って売る」「作って食べる」「星空観察」の壁新聞。そして、社会科でごみ問題を考え、図エでペットボトルをリサイクルしてつくった作品「ペットドラゴン」も見事な出来栄えでした。登校時に自分の意志でゴミを拾ってくるなど、能勢の町をきれいにしようと、社会に働きかけ、自らで考えて仲間と共に行動する力はすばらしく、作品作りにもその心が表れていました。













6年展示 「いままでの世界、今の自分、そしてこれから」

●バスケットゴール下に飾った地球のモニュメント。6年生が世界平和に目を向け、世界各国の平和の塔からヒントを得て作った「自分が思う平和の塔」の作品は素敵でした。黒の箱の中に、白で築かれた平和の塔の下から照らされる色とりどりの光線がとても効果的で、6年生一人ひとりが願う「平和への思い」が表現されていました。「未来」をテーマに液体粘土を使った布のアート、体育大会新聞、さすが6年生と思う力作でした。









